

## ○ 顔出しNGのグルメユーチューバー「Bobさん」の正体は

いまやテレビを超えるほど生活に浸透してきたユーチューブ。文字通り世界中の「ありとあらゆる」動画を見ることができます。そんな中に「Bob『俺の十勝飯』」という十勝の飲食店めぐりに特化した動画があるのをご存知でしょうか。先日「松久園が紹介されてるよ」と友人に教えてもらい見てみると、いつの間に撮ったのか玄関を入るところから料理に至るまでしっかりと撮影されていました。建物も料理も好意的に紹介されてい



かなりの健啖家と見えて、大地のセットに加えそばを注文されていました。もちろん完食。

て、タダで宣伝してもらった気分です。顔は見せずに撮影するスタイルのようで、終始料理と手元の映像が続きます。教えてくれた友人にどんな人だったか訊かれましたが、残念ながらこちらは撮影していたことすら気づいていませんので、正体は謎のまま。チャンネルの登録者数を見ると5000人あまりとなっていました。見ている人がほぼ十勝の人と考えれば結構な割合ではないでしょうか。ちなみに松久園のチャンネル登録者は30人。とほほ。

## ○ 勤続六十余年、取材歴も三十年を超えました

例年お盆のころに満開を迎えるカンナの花、見頃を迎えると新聞社に連絡して取材してもらうのも恒例となっています。新聞に掲載する写真には必ず人が写っていないかならないらしく、いつも「どなたか入っていただけませんか」と言われます。都合よくお客さんが花を見ていて快く応じてくれる、なんてこともたまにはありますが、たいていは店の誰かにはいってもらうことに。今年は花の世話をしている「忠雄さん」にお願いしました。忠雄さんは今年で82歳、中学卒業するかどうかぐらいの時期からここで働いてますので、かれこれ勤続65年ほど。新聞記事への登場歴も5年や10年ではありません。普通はやらない直立不動のモデル姿も、忠雄さんなら許される。



9月の半ばごろまでは花が見られるかと思います。霜が降りるといっぺんに枯れてしまいます。

## ○ 飲みすぎを防ぐ最新式の技術を特別に公開

我が家の晩酌は週に二回と厳密に定められております。そして飲みすぎを防ぐための最新装置が下の写真にある赤いテープ。最初に「今日はここまで」とシールを貼ってから飲み始めることになっています。



私だけのルールではなく、夫婦で決めたルールです。念のため。

話は変わりますが、松久園が始まって間もなくのころ。当時は夜まで営業していたこともあり、仕事のどさくさに紛れて日本酒のビンから失敬していた従業員もいたとか。これはいかんと思ったテツおばあちゃんは、減っていたらわかるようにと一升瓶にマジックで線を引いておくことにしました。しかし普通に線を引いては誰が見ても「ここまで入ってる」線だとわかってしまいます。こっそり飲んだ後に水でも足されてはたまりません。そこで考えたのが、ビンを逆さにして線を引いておく方法。これだと一見すると何の線かわからないというわけです。まあ、そこまでやっても料理長が率先して飲んでたらしい、なんて噂も伝え聞いておりますが。